



中央アジアで何が起きたか？

～「20 世紀最大の環境破壊」から考える持続可能な開発～



1. 日時： 令和元年 **7月18 (木) 18:30~20:00**

2. 場所： 環境学習センター「アスエコ」
(岡山市北区下石井2-2-10 イオンモール岡山の南徒歩5分)

3. 内容： カザフスタンとウズベキスタンにまたがる塩湖「アラル海」。かつて世界第4位の大きさを誇った湖は、約半世紀で10分の1にまで干上がり、塩の大地と化しました。「20 世紀最大の環境破壊」として知られますが、破壊されたのは自然環境だけではありません。いつ、何があったのか？なぜこの場所で起こったのか？そして、この事例は私たちにどのような教訓を伝えているのでしょうか？持続可能な開発とは何か、改めて考えてみませんか？

4. ゲスト：**新川 美佐絵さん** (JICA中国 市民参加協力課)



JICA 中国にて中国 5 県における開発教育の推進を担当。大学卒業後、旅行会社に勤務した経験を生かし、青年海外協力隊員としてウズベキスタンの観光業促進に 2 年半従事した。東京出身、実家は八百屋。

「ESD カフェ×SDGs シリーズ」
スタンプ10個で特製グッズプレゼント！



問い合わせ・申し込み先

参加を希望される方は、事前にご連絡いただければ幸いです。
当日の飛び入り参加も歓迎です！

岡山ESD推進協議会（岡山市ESD推進課内）小西、田中
電話：086-803-1351 Email：esd@city.okayama.lg.jp

SDGs（持続可能な開発目標）とは 2030 年に向けた国際目標。17 の目標・169 のターゲットの達成に向けて、世界中の人々や団体がアクションを起こしています。